

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

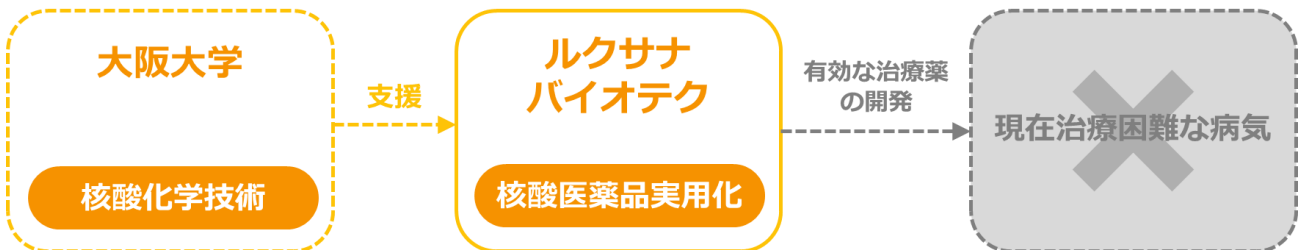
～有効な薬のない病気と闘う患者さんと支える方を照らす光となる～
イノベーションファンド25によるルクサナバイオテク株式会社への投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（代表取締役 平松 勝己）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド25）」は、2020年1月31日付で、ルクサナバイオテク株式会社（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長 佐藤 秀昭）に対し、投資を実行いたしましたので、お知らせいたします。

イノベーションファンド25は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGsが達成される社会」や「Society5.0の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

ルクサナバイオテク株式会社は、大阪大学で蓄積された核酸化学技術を基礎として、安全かつ効果的な核酸医薬品の実用化を進め、有効な薬のない病気と闘う患者さんと支える方々へ福音となる核酸医薬品を届けることを目指しております。核酸医薬事業の創出により、大阪、関西の産業勃興と雇用拡大、SDGs③すべての人に健康と福祉を、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、の実現に貢献するルクサナバイオテク株式会社を、イノベーションファンド25を通じて成長支援いたします。

【ビジネススキーム】



【投資先概要】

社名	ルクサナバイオテク株式会社	
代表取締役社長	佐藤 秀昭（さとう ひであき）	
所在地	大阪府吹田市山田丘2番8号	
設立	2017年12月	
事業内容	核酸医薬品の創薬プラットフォーム事業	
Vision	有効な薬のない病気と闘う患者さんと支える方々へ福音となる核酸医薬品を届けることを目指す	
SDGsの実現	 3 すべての人に健康と福祉を	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25)
ファンド総額	設立時 12 億円 (最大募集 25 億円)
有限責任組合員(LP) (2020年1月時点)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 株式会社池田泉州銀行 ➤ ロート製薬株式会社 ➤ 岩谷産業株式会社 ➤ 大阪信用保証協会 ➤ 塩野義製薬株式会社 ➤ エネサーブ株式会社 <p style="text-align: right;">※順次、追加出資を募集</p>
無限責任組合員(GP)	➤ 池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2019年9月20日
存続期間	10年(最大2年まで延長可)

■投資の状況

投資先名	分野	事業概要
セーフィー(株)	AI/IOT	クラウド型映像プラットフォーム「Safie」を開発・運営
ArchiTek(株)	テクノロジー	センシング LSI(超小型AIエッジ・画像処理プロセッサ)開発
(株)リモハブ	ヘルスケア	遠隔管理型心臓リハビリテーションシステムの開発
ルクサナバイオテク(株)	バイオ	核酸医薬品の創薬プラットフォーム事業